

# お金の預け方には、どんな方法があるの？

## 普通預金（ふつうよきん）

1つ目は自由に出し入れできる「普通預金」があります。

普通預金というのは銀行に預けたお金をいつでも引き出したり、預け入れたりできる預金のことです。

もちろん利息がつきます。また、普通預金を使ってお金を自動的に支払ったり、受け取ったりすることもできます。



お金の出し入れが自由。利息もつく



## 定期預金（ていきよきん）

2つ目は一定の期間預ける「定期預金」があります。

定期預金は1年や2年といった期間をきめて銀行に預け入れる預金のことです。その間は原則として引き出すことができません。でも、そのかわりに、利息が普通預金よりも高いという特徴があります。



預ける期間が一定。より高い利息がつく



## 当座預金（とうざよきん）

3つ目は現金の代わりに利用できる「当座預金」があります。

当座預金というのは主に数多くの支払先や、大金の支払いがある会社などが、現金のかわりとなる小切手・手形という方法で支払をするために利用できる預金のことを言います。



会社の支払いに、現金のかわりに手形や小切手が使え

